

“ やっちゃえ ” 鳴高！ ～鳴高生のみなさんへ校長メッセージ～

鳴尾 高等学校

笑顔

夢

プロジェクト

2月号

「鳴尾力」を鍛えて育てる！ Part 2 テーマ「防災」

忘れてはいけないこと 1. 17

1995年(H7.1.17、5時46分52秒、兵庫県の淡路島北部(神戸市垂水区)沖の明石海峡を震源とした、マグニチュード7.3の兵庫県南部地震(阪神・淡路大震災)が発生しました。近畿圏の広域で大きな被害を受けましたが、特に震度7の激震に見舞われた阪神間(神戸市、芦屋市、西宮市、宝塚市等)、淡路の一部の地域での被害は甚大で、家屋等建物の倒壊、火災等により6,434人の方がお亡くなりになり、3人の方が未だに行方不明です。

震災当時、平成6年12月に長男を出産して育児休暇中だった私は、朝方に授乳をしようとした矢先に揺れを感じ、とっさに長男の上に覆い被さり、人生で味わったことのない揺れに必死で耐えました。あの時の恐ろしかった記憶は31年たった今でも鮮明に覚えています。揺れがおさまり真っ暗になった室内で手探りで我が子を探すも、いるはずのところにはおらず足下まで移動していて、私の背中は本棚から落ちた本に埋もれていました。そんな長男も31歳になり、この時期がくると長男に当時の話をします。そして、倒壊した家屋や落下物、その後起こった火災で失われたかけがえない命を想います。

東日本大震災(H23.3.11)ではつなみによる甚大な被害があり、それ以降も各地で地震が続いています。記憶に新しいところでは、能登半島地震(R6.1.1)から2年経過しましたが、現在も復興に向けた作業が続いています。最近では、島根県東部で地震(R8.1.6)があったところです。今年2026年は甚大な被害が発生した昭和南海地震(1946年)の発生から約80年が経過したところで次の南海トラフ地震発生切迫性が高く、いつ巨大地震が起きてもおかしくない状況にあります。南海トラフ地震に備えておくために今すべきことは何なのか、他人事ではなく、自分事として考えておく必要があります。

普通科・総合人間類型2年生の生徒会長 山本さんと副会長 河原さんの2名が、2025年12月23日(火)に東京(衆議院第一議員会館)で開催された、「第15回全国高校生未来会議」テーマは『日本の未来を守る防災』に参加しました。

全国高校生未来会議とは、全国の高校生が政治家との対話を通じて、政治や社会に対する理解を深め、自ら考え発信する力を育むことを目的とした政策提言型イベントで、2013年の第1回開催から現在まで、高校生主体の運営により実施されてきました。第15回は『防災』をテーマに、災害に備える知恵や仕組みを歴史から学びつつ、現代社会において防災が持つ意味や課題を多角的に考察し、議論を通じて高校生自身が「次の世代のためにできること」を言葉にして未来へとつなぐ提言を発信していくものです。

二人は参加するにあたり、どうしてこの会議に参加したいのか校長室でプレゼンをしてくれました。会議で得た経験や学びを鳴高生に還元すること、前日の避難訓練の企画・準備をすること、そして翌日の終業式には必ず出席することを条件に、鳴尾高校を代表して公欠で参加することを許可しました。実際、最終の新幹線でこちらに戻り、翌日の2学期終業式は生徒会役員としてしっかりと仕切ってくれました。自分がやりたいこと(目標)を達成するために、何が課題になるのか？ その解決のためにどう行動すれば良いのか？ その実現に向けて着実に行動し、成し遂げた二人の姿に、普通科・総合人間類型の学びを感じました。インタビューした内容はHPの校長ブログで紹介しています。



<質問コーナー>

【Q】 校長先生は「防災」について、鳴高生にどんなメッセージを伝えたいですか？

【A】 私は阪神淡路大震災を経験していますが育休中で、勤務校(県立夢野台高校)が避難所になり、筆舌に尽くしがたい当時の状況を経験していません。「防災」について真剣に考え始めたのは、県立芦屋高校で教頭として勤めていた時です。県下でも最後まで避難所を開設していた芦屋高校では、ボランティア部を中心に「防災」について学び、考え、阪神淡路大震災の教訓を継承する学校風土があり、近隣の宮川町の住民の皆さんとも密に連携しながら、度々話し合い、合同で避難所設営の訓練する機会もありました。ちょうどその時に東日本大震災から復興して5年目あたりの宮城県石巻市、閑上(ゆりあげ)の鎮魂の丘(日和山)、気仙沼市、一部避難解除となった福島県浪江町を訪れる機会があり、普通にあった当たり前の日常の生活が、家屋が、命が、津波とともに根こそぎ流され、放射能の恐怖にさらされるのだという現実立ち尽くしました。鳴高生のみなさんには、いかなる状況にあっても、自分で情報を得て、考え、判断し、命を守る行動がとれるよう、日頃から意識して欲しいと願っています。

【鳴高トピックス】 ※詳しくは鳴高HPでback number

- ☑ 震災追悼行事 (R8.1.16 金)
- ☑ 鳴尾北小防災出前授業 (R8.1.20 火)

Future

- マラソン大会 (R8.2.6 金)
- 学年末考査 (R8.2.19 木～26 木)
- 卒業式 (R8.2.27 金) ※予行 (R8.2.26 木)
- ※体育館アリーナ使用禁止 (R8.1.26 月～2.14 土)
- 卒業式予行、卒業式には体育館の空調が入る予定